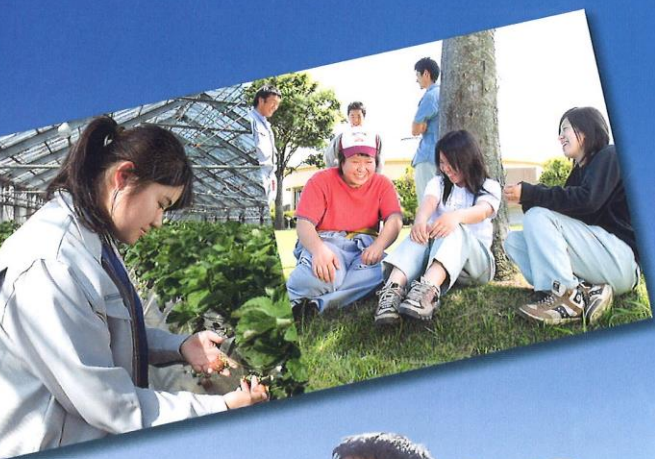




未来を創るチカラ。

受け継ぐ技術と育む心——



2006

学生募集要項

宮崎県立農業大学校

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/nousei/einou/noudai/02/index.html>



# 農業を理論的・実践的に学ぶ

## 教育 課程

### 教育の目標

急速に変化する社会情勢に対応できる幅広い農業経営者及び地域農業を先導する農業に寄与しうる優秀な人材を養成する。



- 水稲畑作経営コース
- 茶業経営コース

水稲・大豆等普通作物と露地野菜、たばこ、茶の栽培・加工について理論と実践の学習



### ◎ 農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、農業利用、作物栽培概論

### ◎ 農産学科共通科目

生物工学I

### ◎ 水稲畑作経営コース科目

水稲栽培、稲作畑作機械施設、稲作畑作経営、畑作物栽培、畑作物流通加工、プロジェクト学習

### ◎ 茶業経営コース科目

茶栽培、茶業経営、茶加工流通、プロジェクト学習



## 在校生からのメッセージ Message from student

### 山本 裕也 [農産学科/水稲畑作経営コース]

私は将来、我が家を継ぐため農業大学校に入学しました。

水稲畑作経営コースでは、水稲や露地野菜の栽培を学んでいます。栽培管理やプロジェクトの設定・調査は大変ですが、同じ目標を持ったコースの仲間と助け合いながら作業を行うため、とても楽しく友情が一層深まります。

卒業後は、大規模農業を肌で感じ視野を広げるため、海外研修を希望し、その後就農したいと思っています。

## Campus Life 生命力あふれる



### プロジェクト Project

基礎理論から最先端領域まで。

学生は、自分のプロジェクト課題を設定します。創造的なプロジェクト活動により、生産技術と経営能力を高め、農業経営者としての能力を身につけていきます。



図書館 知識と情 自分のも 専門書から 図書館を 閲覧でき 平日は午後 用できます

# 君のためのスケールの大きな教育環境が君の夢

視野を持ち、高度な技術と経営能力を備え  
指導者の育成を行い、本県農業の振興、発展

**各学科  
共通科目**

【一般教養科目】 くらしと経  
【専門共通科目】 農業経営、  
生物工学概



- 野菜経営コース
- 花き経営コース
- 果樹経営コース

最先端の園芸施設を活用して、  
施設野菜・花き・果樹栽培についての  
理論と実践の学習



## ◎農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、農業利用、作物栽培概論

## ◎園芸学科共通科目

園芸概論、園芸施設、園芸流通、園芸行政、生物工学I

## ◎野菜経営コース科目

野菜栽培、野菜経営、野菜加工、プロジェクト学習

## ◎花き経営コース科目

花き栽培、花き経営、フラワーデザイン、プロジェクト学習

## ◎果樹経営コース科目

果樹栽培、果樹経営、果樹加工、プロジェクト学習



## 在校生からのメッセージ Message from student

後藤 裕美 【園芸学科／野菜経営コース】

野菜経営コースでは、1人1ハウスを持ち、播種から収穫まですべての管理・作業を自分で行います。それぞれ課題と責任を持ってプロジェクトに取り組みます。

学校行事も多くあり、自治会などの活躍の場で自分を伸ばす事もできます。

友人達と学校生活や寮生活を共に過ごし、充実した楽しい時間を過ごせます。

# 君と大自然を相手に、快適・充実した学習環境の中、仲間と共に豊かな

## Library

蔵書まで豊富  
心、学生が自由  
30分まで利



## 情報処理室 Information Processing

国際競争力を身につける  
情報処理を学ぶ。

3年毎に機種更新をする情報処理室では、最新の機種をそろえ情報処理の基礎演習から経営分析、プロジェクトのまとめ、インターネットによる情報収集・発信教育を行います。



## サークル Circle

豊かな個性を  
身につける。

■運動クラブ  
野球、サッカー、バスケット、バレー、バドミントン、テニス、卓球、剣道、陸上、ゴルフなど  
■文化クラブ  
華道、茶道、軽音楽、太鼓、ボランティアなど



# の実現に必ずフィットします。

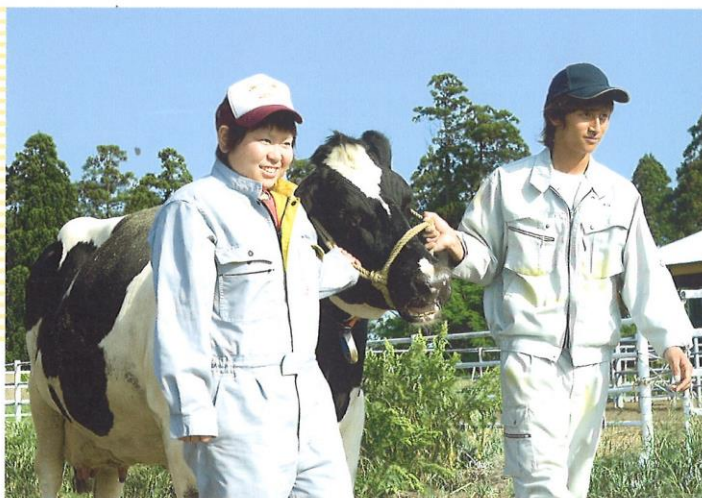
人間と社会、英会話、体育、総合科目

農業論、農業概論、土壌肥料、農業気象、農業工学、生活経営、  
情報処理、環境工学、国際農業論、経営演習、特別教育活動



- 酪農経営コース
- 肉用牛経営コース

高度先端技術を活用した酪農  
及び肉用牛経営についての  
理論と実践の学習



## ◎畜産学科共通科目

家畜栄養、家畜飼養管理、家畜育種、家畜解剖衛生、家畜繁殖、  
飼料作物、畜産概論、受精卵移植概論、受精卵移植演習、畜産流通加工

## ◎酪農経営コース科目

乳用牛飼養管理、酪農経営、プロジェクト学習

## ◎肉用牛経営コース科目

肉用牛飼養管理、肉用牛経営、プロジェクト学習



## 在校生からのメッセージ Message from student

壺岐 秀隆 [畜産学科/肉用牛経営コース]

私は、家の経営を継ぎたいと考え、牛に関することを学ぶために農業  
大学校に入学しました。

1年が経ち、畜産に関することを沢山学んできました。ここでは様々  
な資格や免許などが取得できるので、それらを取得して就農し、学校  
で学んだ知識や資格を活かして様々なことに挑戦していきたいと考  
えています。

## 人間性を育む。

### 寮生活 Dormitory

地域リーダーとしての  
社会性を身につける。

全寮制による共同生活を通し  
て自律心・責任感・協調性を養  
うとともに、自治会活動を通じ  
て社会組織の基礎活動を体験  
することで将来の地域リーダ  
ーとしての指導力を養います。



### 行事 Event

充実したキャンパス  
ライフを送るために。

農大祭をはじめとして、探訪会、  
全校田植え、球技大会、プロ  
ジェクト発表会などの校内行  
事のほか、先進農家研修、海  
外農業体験研修など盛りだく  
さんです。



# 平成18年度学科募集

学 科	コ ー ス	募集人員	修業年限
農 産 学 科	水稻畑作経営・茶業経営	15人	2年
園 芸 学 科	野菜経営・花き経営・果樹経営	25人	
畜 産 学 科	酪農経営・肉用牛経営	25人	

(推薦入学は定員のおおむね50%)



## 推薦入学者の募集

### ●受験資格 次のすべての項目に該当する者

- (1) 県内の高等学校を平成18年3月卒業見込みの者
- (2) 本校への入学が確実な者
- (3) 卒業後、県内において確実に農業に従事し(研修後を含む)、かつ地域農業の振興に尽くす意志の強固な者
- (4) 人物及び学業成績が優れ(調査書の評定平均3.5以上)高等学校長が推薦する者

### ●受験手続き

#### (1) 出願書類

ア. 入学願書 (本校所定のもの)  
(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)

イ. 高等学校の調査書(進学用)

ウ. 高等学校長の推薦書(本校所定のもの)

エ. 宮農計画書(本校所定のもので就農予定の市町村長の所見の記載のあるもの)

オ. 受験票(本校所定のもの)  
(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)

カ. 入学試験手数料の領収書写し

※宮崎県所定の現金納付書により、県指定金融機関等で納付した入学試験手数料の領収書の写し

キ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通

返信用封筒については、430円切手を貼付した定形封筒(12×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定形外封筒(24×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)

(2) 提出先/宮崎県立農業大学校

(3) 入学試験手数料/2,200円

### ●願書受付期間

平成17年10月17日(月)から平成17年10月28日(金)まで(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

### ●試験方法及び期日

(1) 試験期日 平成17年11月18日(金)  
筆記試験10:00~11:50 面接試験13:10~

(2) 試験科目 ア. 必須科目 数学I、小論文  
イ. 面接

### ●試験場所

宮崎県立農業大学校

### ●合格発表

平成18年2月3日(金)一般入試合格発表と同時に(ただし、各高等学校長には平成17年11月30日(水)に内示する。)

### ●入学金及び授業料

平成18年度入学者より入学金及び授業料を徴収予定



## 一般入学者の募集

### ●受験資格 次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第56条の規定により大学に入学することのできる者

### ●受験手続き

#### (1) 出願書類

ア. 入学願書 (本校所定のもの)  
(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)

イ. 高等学校の調査書(進学用)又は大学入学資格検定合格証の写し

ウ. 健康診断書 過年度卒業生のみ必要(3か月以内の公的機関発行のもの)

エ. 受験票(本校所定のもの)  
(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)

オ. 入学試験手数料の領収書写し

※宮崎県所定の現金納付書により、県指定金融機関等で納付した入学試験手数料の領収書の写し

カ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通

返信用封筒については、430円切手を貼付した定形封筒(12×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定形外封筒(24×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)

(2) 提出先/宮崎県立農業大学校

(3) 入学試験手数料/2,200円

### ●願書受付期間

平成17年12月5日(月)から平成17年12月16日(金)まで(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

### ●試験方法及び期日

(1) 試験期日 平成18年1月16日(月)  
筆記試験9:10~12:10 面接試験13:10~

(2) 試験科目 ア. 必須科目 国語総合(古典を除く、作文を含む)、数学I  
イ. 選択科目 作物、園芸(野菜、花き、果樹)、畜産、生物I、化学Iから1科目

ウ. 面接

### ●試験場所

宮崎県立農業大学校

### ●合格発表

平成18年2月3日(金)午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人あてに通知する。なお、電話による問い合わせには応じない。

### ●入学金及び授業料

平成18年度入学者より入学金及び授業料を徴収予定

# 平成18年度専攻科募集

	コース	募集人員	修業年限
専攻科	農産・園芸・畜産	2年課程 10名以内 1年課程 若干名	2年又は1年

※畜産コースは1年課程のみ募集

## ●受験資格 次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 各県農業大学の学科を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法に基づく短期大学において農業を専修する学科若しくはこれに相当する課程を卒業した者及び平成18年3月卒業見込みの者
- (3) 知事が農業に関して短期大学卒業者と同等以上の学力を有すると認めた者

## ●受験手続き

### (1) 出願書類

- ア. 入学願書 (本校所定のもの)  
(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- イ. 卒業(見込み)証明書又は受験資格証明書
- ウ. 成績証明書
- エ. 健康診断書 3か月以内のもの(公的機関発行のもの)
- オ. 受験票 (本校所定のもの)  
(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- カ. 入学試験手数料の領収書写し  
※宮崎県所定の現金納付書により、県指定金融機関等で納付した入学試験手数料の領収書の写し
- キ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通(本校在校生は不要)  
返信用封筒については、430円切手を貼付した定形封筒(12×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定形外封筒(24×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)

- (2) 出願先/宮崎県立農業大学校
- (3) 入学試験手数料/2,200円

## ●願書受付期間

平成17年10月31日(月)から平成17年11月4日(金)まで  
(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

## ●試験方法及び期日

- (1) 試験期日 平成17年11月18日(金)  
筆記試験10:00~14:00 面接試験14:10~
- (2) 試験科目  
ア. 必須科目 農業概論(農業技術概論、農政事情、農業経営、生活経営)、一般教養  
イ. 選択科目 作物学、園芸学、畜産学から1科目選択  
ウ. 面接

## ●試験場所

宮崎県立農業大学校

## ●合格発表

平成17年11月30日(水)午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人あてに通知する。なお、電話による問い合わせには応じない。

## ●入学金及び授業料

平成18年度入学者より入学金及び授業料を徴収予定

## ■資格及び特典

学科を卒業した者は、人事院規則9-8に定める「短大2年卒」の資格が認められる。本校専攻科の受験資格が与えられる。

在学中に次の受験資格が与えられる。

大型特殊及びけん引免許(農耕用)、農業機械士、小型建設機械取扱者、危険物取扱者、毒物劇物取扱責任者、家畜人工授精師、2級認定牛削蹄師

(財)宮崎県農業後継者育成基金協会から卒業後就職する者は就農研修資金(無利子)を借受けることができる。(月額50,000円以内。定数枠あり)

## ■海外農業体験研修(2年次実施)

### ■在学中の経費(2年間)

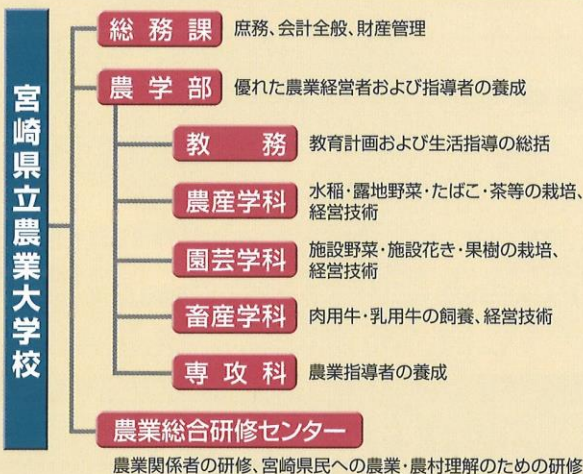
- 教材・教具、実習服、制服等……20万円 程度  
海外農業体験研修費……30万円 程度  
傷害保険料……4万円 程度  
自治会費・後援会費……9万円 程度  
卒業アルバム代……2万円 程度  
寮電気料・共益費……5万円 程度  
寮食費……48万円 程度  
計……118万円 程度

### ※経費の納入方法

- 1年次分/59万円程度(入学時まで)
- 2年次分/59万円程度(2年次前の2月末日までに)

※その他に必要な経費が生じた場合は別途徴収する。

## 宮崎県立農業大学校の組織



## ACCESS

- JR日豊本線……高鍋駅下車 北へ8km
- バス……宮崎交通バス 高鍋営業所経由都農または日向日行農業大学校前下車
- タクシー……高鍋駅より約15分



## 受験手続き等のお問い合わせ先

# 宮崎県立農業大学校 教務 まで

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地

TEL.(0983)23-0120 FAX.(0983)22-2529

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/nousei/einou/noudai/02/index.html>